

株式会社 南山園

SDGsの取組

取組・活動内容	おもてなしの心が織りなす本物のお茶創りを通じ、物心両面にわたり豊かで緑あふれる社会の実現に貢献します		
	「おもてなし」は茶の湯より端を発し、お客様や大切な人への気遣いや心配りを大切にする日本古来の文化です。「おもてなし」とはすなわち利他の心をあらわします。それはまさに私たちが取り組もうとしているSDGsの精神そのものであると考えます。私たちがこの「おもてなしの心」をもった企業活動を通じ、社会の持続的な発展に貢献します。		
	目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
	経済 8	抹茶生産における伝統製法の継承	伝統製法（荒茶製造）継承者5名（2021年）→9名以上（2025年） 石臼の目立て技術習得者の養成
社会 4	一般のお客様向け工場見学、学生向けインターンシップ・職場体験、卸のお客様向け販売促進のための勉強会の実施	茶道文化の普及、質の高い教育、将来の職業選択肢を増やすための機会、茶の販売促進のため10回/年以上実施する（2025年）	
環境 15	後継者不足などにより耕作継続が不可能な茶園を受託管理し継続栽培する	茶園栽培から抹茶製造までの一貫生産の継続（2030年） 受託管理茶園の拡大（2030年）	